

7/1(月)19:00~朝日さくら小学校_統合説明会

於：朝日さくら小学校

参加者：PTA 保護者 9 名・保育園保護者 2 名・学校運営協議会役員 5 名・区長会 4 名
学校 2 名 合計 22 名

《質問・意見及び回答内容》

参加者 ■ 3校一緒に統合できない理由は何か、数字を見ても大差ない。大勢で遊んで勉強をするのが良い環境だと思う。統合後の廃校がそのまま残っている。利用する人もいないのに、維持費がもったいない。その都度壊して更地にした方が良いのではないか。

市教委 3校を一度の規模に対する収容人数が足りない。9年となると、学級数8クラス(教室)必要になる想定でいる。特別支援学級も4クラス必要の見込み。3校同時だと12部屋必要になるが、朝日地域の小学校3校でさくら小、小川小だと通常規模の部屋だと8つしか取れない。みどり小学校は全部で10部屋となる。先を見ても3校同時というのは難しい。その前に朝日みどり小学校で複式学級が発生している。近年に小川小学校も想定される事で、そこを優先に解消する事で、朝日地域は2段階の形を示させていただいた。

参加者 学校を造った時に、もう少し児童数いたのでは。

市教委 基本的に県の学級編制基準でいうと35人以下が一学級となる
さくら小(他よりも教室が一回り小さいため)はぎゅうぎゅうかと思います。コロナやインフルエンザ対策を考慮したら、一学級がもう少し少ない人数の方が理想と考えている。

参加者 20名が基準というような事をどこかに書いてあるのを見たが、今は20人なんですか？

市教委 1クラス35人以下学級(1・2年生は32人)。例えば令和9年度1年生で33人居る。特別支援学級の子どもも含め。その子ども達が全員入れるとなると厳しい状況となる。部屋数も足りない。新しい学校を造れば良いのかと言われても、統合後も月給数が減少していくため増築は厳しい。

参加者 20人や25人に分けても足りない？

みんな大勢で競い合って勉強し合って運動し合って遊び合って柔軟に過ごさせないとかわいそうで仕方ない。あと何部屋あれば足りるのかわからないが、どうにかならないか。

市教委 利活用について。鉄筋コンクリートなので、非常に堅牢な造りをしている。言われるように解体するとなると、1つの学校に対し億単位かかる。まだ使える建物については、この形状のまま利活用出来れば一番良いという考えがある。実際に、子育て支援の拠点施設として新たな目的で使用している建物や、民間のドローンスクールとして貸し付けをしている例も有る。民間も含めた活用を図っていければ一番良いのではないか。という事で、跡地の利用計画を進めている。

参加者 先に解体しないと、あとからツゲが来るという事を言っている。ランニングコストがかかる。まだ使えるだろうという考えは、払拭した方が良いと私は思う。

市教委 できるだけ取り壊したい。特に生涯学習施設で老朽化している施設などがあるが現実、費用がかかる。

参加者 金、金言うけど、順次やっていかないといけないんじゃないか。なんでしてこなかったかという事を言っている。これまでも含めて、なぜ検討して進めてこなかったのだろうという事を言っている。あとはいいです。

参加者 方向性やここに書いてある事は決定事項ですか。

市教委 各学校単位で説明し、次の【Ⅱ合同統合検討会】へ進めてよろしいか、合意をいただいているところです。

参加者 アンケート結果はどこまで考慮、反映されるのか

市教委 検討会参加の皆さんで決めていただき、合意形成の下、一段階ずつ進めてまいります。

参加者 スキームスケジュールでいくと、【Ⅰ統合検討会】ここで判断してもらうということですか。

市教委 実際、合意形成を得たい学校は、令和6年度検討開始と書かれている6校です。

参加者 朝日みどりは合意をもらったという事ですか。

市教委 それぞれ【Ⅰ統合検討会】を開いて、次の段階の合同検討会に入っていかという了解を得ております。朝日みどり小学校は6/27(木)、次への合意を頂いた。

参加者 さくら小の統合は後なんですね。

市教委 教育委員会としては2段階に分けて統合を進めようと計画しているので、統合の検討開始は示さないままこの計画を立てた。これまでの説明の中で3校一緒に統合した方が良いのではないかというご意見もいただいている。区長会にも説明

させていただいている。再度、本日説明にあがって、皆様方からご意見を伺いに来た。小川小学校と朝日みどり小学校の現状をよく考えていただいて、先に進めることが無理なのかご意見を

参加者 さくら小も同時にはならないのか。

市教委 新たな校舎を造るとかは厳しく、3校一緒には、入るのがずっと後にならないと教室数が確保できないので、教育委員会としても悩んでいるところ。

参加者 無理な所があるから検討出来ないということか。今あるところを工面して検討はしたのか。

市教委 既存施設も含め、校舎を新築・増築するは厳しい現状がある。

参加者 小川小学校と朝日みどり小学校が統合した場合、場所はどこになるのか？

市教委 小川小学校と朝日みどり小学校の【Ⅱ合同統合検討会】で、どちらの校舎を使うのか審議、話し合いしていただく。

参加者 3校が一緒になった時もまた場所を決める？さくら小になるということはないのか。

市教委 決まっていない。どこの地域の皆さんも心配している事である。現段階でどこの校舎を使うという提案できる現状でない。

参加者 こういう案を示すのなら、そういうところまで案を示すべきなのではないか。2段階目も含めて。

市教委 教育委員会が一方的にここの校舎を使うからまかせてくれという訳にはいかないと思う。合意形成をその都度諮っていくことで進めている。

参加者 教室の数が足りないことを検討したというのは、最終的にどこの校舎を使うとか、どういう事になるという道筋みたいなものはあるのではないか。そこはいつたとき、いつたときにどこになるかわかりませんかでは、おかしくないか。

市教委 学校の規模は似たような規模です。老朽化の現状、地域の思いありますので、いきなり候補の学校を示すよりは、まず当計画を示して意見を伺っている。

参加者 老朽化しているというのは、朝日の3つの学校で、どこに書いてあるのか？

市教委 学校名の右側に築年数が記載されています。

参加者 朝日さくらが一番新しい。小川小は41年。それを踏まえて3つの事を考えてい

くべきでは。教室が狭いという事だが、20年前に建ててその当時は40人くらい。今回の説明で25人が窮屈だというのは、設計した時点で35人は想定していなかったのか。自分が子どもの頃の事を考えれば、45人もいたと思うが、何人までしか入れられないというのはあるのか。

市教委 学校によって造りが違うので、さくら小の造りは狭いです。授業状況を見てみれば窮屈。コロナ禍時では、2m離さなければいけないという事もあり、詰め込む環境は良くないと考えています。

参加者 40年前の数はどのくらいだったのか。

市教委 タブレット端末を置くため机の天板も大きくなり、電子黒板などがおかれるようになった。昔よりは手狭になっている。

参加者 さくら小の6年生は19人ですか？どの組み具合ですか

保護者 参観などで学校へ行くと、狭いなと感じます。

参加者 朝日地域で、小川小学校、みどり小学校が令和6年から検討開始となっているが、その時さくら小学校は検討会に入るのか？

市教委 現在のところ、入って頂かなくても良いと思っています。適当な時期に入ってください。

参加者 適当な時期とは？

市教委 令和11年度以降の統合のため、3校が一緒に統合するというのは今のところ令和12年度でも厳しい思っている。12年度の、5・6年生が卒業する15年度辺りにならないとなかなか難しいと思う。

参加者 なぜこのような事を言うのかというと、現在の5年6年の保護者は関わりないかもしれないが、統合となると低学年の保護者はこれから検討会など大変になってくる。保育園保護者もかかわってくる。それをさくら小学校に係る保護者には、大丈夫だと伝えて欲しい。

市教委 先ほどからお伝えしている、複式学級発生の件ですが、朝日みどり小学校は既に発生していて、今後も複式が続くと思われます。小川小学校は、令和9年度から複式学級が始まると思う。令和12年度になると、2組の複式が発生する。複式学級は隣り合う学年の合計が16人以下だと複式になる。この中に特別支援学級在籍の子がいれば含めないため、合計人数からさらに減る。今後、このままだとどの学校も1桁しか新1年生が入学してこないと予測される。

参加者 学校が統合すると、さまざまな問題が発生する事が考えられるが、令和9年だともう少しである。どのような対策を考えているか。少人数だときめ細かな指導ができていくように思うが、どのような対応を取るのか教えて欲しい。

今2校で6学年。統合すると、20人と30人で、担当する教員は1人ですよ。目が届かないのでは。今は良い意味で子どもをよく見れている。統合して子どもの数が増えると、行き届かなくなるのではないか。教育委員会としてはどのように対応するのか。

市教委 学校統合にはメリット、デメリットがある。先ほども言われたようにある程度の切磋琢磨が出来るような環境の中で子ども達を育てたいという願いがあれば、一方で、10人でも一人ひとり丁寧に見ていけばいいというお考えもあると思う。国も県も市もある程度の人数規模の学校にしたいと願っており、統合となれば県は2年間、学校安定化加配教員といって教員を一人配置がある。

参加者 市費で支援員の方がいると思うが、統合して落ち着くまで5ヵ年、市の方で支援員を今と同等もしくはそれ以上の方を配置するとか考えて欲しい。

市教委 市費で支援員などを用意したいが、希望しても可能かどうかお約束は出来ない。一つの方法だとは思っているので、市も出来る限りのことはしていかなければならない。

参加者 1点目の、統合した際の問題はどのように解決するか対策はあるか。

市教委 令和元年度、猿沢地区と塩野町地区両校統合した際、スムーズに統合に至らなかったのではないかと。令和2年度からコロナが発生したりして、保護者の皆様が交流し合う事も難しかった現状があったと伺っている。子ども達同士も統合してから仲良くしましょうではなく、1年前、2年前からいろんな面で交流の機会を設けながら、関係を築いていかなければならない。少人数だと修学旅行の負担や卒業アルバムも経費が高くなる。一緒になると経済的にメリットもあるのでは。様々な情報提供や、統合計画が決まれば交流は事前に教育活動に取り入れていかなければならない。

参加者 検討会の方で、みどり小学校と小川小学校先に。さくら小学校があとからついていくような感じになってしまうので、年に1回とか、これから統合するのを見越して、令和9年直前にさくら小学校が統合計画に参入するのではなく、事前に入れる場があれば良いと思う。

市教委 先週も、みどり小学校からさくら小学校を置いて行かないように、2段階の統合をするのであれば、常に連携を取り合いながら進めていくようご意見をいただい

た。2段階の統合となるとなった場合には、出来る限り手を尽くす。

みどり小学校では、いずれ3校になる事を見越して、今のうちから体操着を一緒にしていったらどうかという意見が出ていた。

統合は保護者や地域の皆さんもものすごくエネルギーを使う。どのような閉校の仕方をするのか。両方閉校するのか。片方が閉校するのか。先を見越した統合は重要である。

参加者 アンケート結果で、『どちらとも言えない』が小学校の保護者の1/3。保育園の保護者も。今現在保育園児の保護者が多く考えている。この1/3の意見というのは大きいと思う。もうこれでいくという一点張りではなく、保育園の意見も聞いていただきたい。

市教委 保育園には説明が足りなかったという部分もある。保育園の保護者の皆様には今日のように丁寧に説明できていない。呼びかけたが出席していただけなかった。

参加者 回答率は96.4%だ。その1/3がどちらとも言えないとの意見がある。

市教委 状況が分からないので、どちらとも言えないという意見もあると思う。

参加者 今日の打ち合わせの資料、意味がないのでは？結果、こうでしたというのは違う。分かってないかもしれないというのは、これが実情じゃないって事です。かもしれないという事を言っているわけでしょう。

市教委 そうではなく、どちらとも言えないという意見は、よく説明が分からないので、メリットもあるけどデメリットもある。だから判断できない。という保護者の皆さんどういう。

参加者 小川小学校と朝日みどり小学校に対しては、直近の問題だという話での問題になっているが、朝日さくらに対しては、まだ先の話ですという風になっている。しかしそうではなく、今が現在2校統合か、3校同時かの分岐点になっている。今一番大事な時なのに、朝日さくらに対してはまだ先なんですという話になっていて、同じ熱量で話をしないと、朝日さくらはまだ先だから良いんですよという事になってしまう。同じ熱量で話をして頂きたい。

市教委 今日の説明も、よその学校も同じように説明させていただいている。同じ熱量である。遜色ないよう進めている。

参加者 先ほどから話を聞いていると、さくらはまだ先です。まだ大丈夫なんですという言葉が出てくる。そうじゃなくて、今が分岐点なんです。

市教委 おっしゃるのはよく分かります。3校同時が一番良いと思います。令和元年の時も5校一緒に統合した方が良いというご意見も出されました。新しい校舎を造っても人数が減っていくことで現実的に無理でしたので、今回も難しい。かといって、現実的に小川小、みどり小に複式学級ができる。複式ができるというのは、例えば朝日みどり小の令和6・7年をご覧ください。今、3年生と4年生で複式を組んでおります。去年も組まなければならなかったが、通常は学級を持たない教務主任に担任をさせて、無理に複式にしなかった。その判断は別にして。今、3・4年の複式は、来年4年と5年で組むかといえば、そうはならないはずで、また、3年と4年で組みます。すると、今2年生の14人の子ども達も複式になります。今年、4年生が複式だが、7年度になると5年生は単式になります。8年度になるとまた複式になります。そういうのが複式の欠点になります。人数の少ない学年だけじゃなく、隣り合う学年が皆影響を受ける。さくら小学校は、なんとか令和12年までは複式は発生しない状況である。

参加者 さくら小に在学している子と、来年新1年生になる子ども、その下に3歳の子もがいる。とても不安である。他の学校に合併するのは、大人の都合ではないけど、複式で学ぶ事も限界があるから統合するのは仕方がないと思う。2段階目で統合する身としては、説明してもらってはいると思うが、他の親御さん達も実際生活するのは子どもなので、学校の中でどのような問題が起こるか不安。先に仲良くなっている子の中に後から自分の子どもを入れるという事がすごく不安である。学校のスクールカウンセラーなども手厚くしていただいたり、保護者も不安だと思うので、心のケアや、もともと合併した保護者の方たちとの話し合いなども、先程おっしゃっていたように合併する前から交流する場を保育園時代からどんどん作ってもらって、安心材料を作って欲しい。具体的な交流会内容を示して、親と子どもの不安を少しでも減らしてほしい。学校も決まっていなくて通学手段も不安。繊細な子もいると思うので、スクールカウンセラーの配置など学校の先生も大変かとは思いますが、そういう面を配慮して学校運営をしていただきたい。

市教委 お気持ちよく分かります。学校統合する時、例えば猿沢小学校と塩野町小学校が統合する時、お互いの学校の先生が必ずさくら小学校に入れるようにするとか、そういう努力はさせていただいたし、事前の交流を行ったりしてきた。こども課を通じて保育園同士の事前交流を働きかけていかなければならないと思う。心配な面を払しょくしたい。

参加者 払拭してもらっても実際生活するのは子どもなので、親や周りの大人が出来る事は協力できるようにしていただきたい。

市教委 統合時の子どもたちの環境には一生懸命努力します。

学校 統合という事になると、2年くらいかけて子どもの交流とか、職員同士の検討会を行うと思う。子どもの意識も毎日ではないと思うが、それなりに交流が図られていくと思うので、心配はない。コロナ禍に、教室代わりにここ（今の説明会場）を使っていた。

参加者 保育園も同じような方向ですか？高南保育園と猿沢保育園は新しいところへ行く予定か？

市教委 学校の統合計画については保育園へも情報提供して連携している。ただ現在のところはどちらかという具体的な話は聞いていない。

参加者 学校と保育園と一緒に統合したらどうか。

市教委 保育園もそうだし、学童の問題もそうだし、給食の問題など課題は沢山ある。

参加者 教室が足りないのなら、増築するとか工夫して、3校一緒に統合すべきではないか。切に希望する。

市教委 そういうご意見が多く出てきた場合、小川小とみどり小の保護者がまだ2校の統合が先だと判断された場合どうなるか。小川小とみどり小の判断もどうなるかにもよるが、すり合わせが必要になる。

参加者 そういう方向で話をしてきたから、こうなっている。最初から3校同時での話をしたのか。スタートからその話をしないと、私が今話したことは「今更」の話になってしまう。皆さんの意見や判断はあったのか。こういう案でいきたいが、どうですかと2校が良いと言えばそれが通ってしまう。今まで言う機会が無かったので、今日は言う機会があったからそもそもどうなのかと。市の案の判断になっているそれでいいんですか？という事はなかったのではないか。

市教委 前回の、猿沢小学校と塩野町小学校の時は、どちらかといえば教育委員会から断定的に押し付け的な計画であった。このたびの統合の進め方は、それを糧として、昨年、それぞれの学校に2回、地域に1回、説明にあがっている。今年度に入って学校にも区長会にも説明会にあがり、再度ご質問を頂くという会を本日設定させていただくという事で、教育委員会としては丁寧に説明させていただき、計画を進めている。それでもやはり今ご指摘のように説明が足りなかった別の選択肢はなかったのかと言われると、申し訳ありませんでしたと言うしかない。

参加者 複式学級の状況も分かるし、統合はするんだろうけど、その前にこういう背景があるけどどうでしょうかというのが欲しかった。それが今、2つがいいとか一緒にいいとかグループが分かると言った事が出てくる。保育園の1/3そういつて

いる（アンケートのどちらともいえない？）市の案でいく。それに沿って話しているに過ぎない。だから２段階で統合する事が、最終決定ですかと聞いた。話を戻すことばかり言って申し訳ないが、重要な事。他に、３つ４つ検討ができないのか。これからの子ども達の事だから重要な事。検討の一つにならないのかとずっと言っている。

市教委　ご意見ありがとうございます。

明日、小川小学校に検討統合会で説明にあがる。みどり小学校の合意は得ることができた。小川小学校がもし次の段階に進んでも良いとなれば、２校統合が進みます。どちらの校舎を使うとか校名はどうするかという事は置いて。統合に向かって進んで良いとなれば、計画通り進むことになる。あとから加わるさくら小学校の学校生活問題が生じないように、保育園の交流も含め、検討していきたいと思いますのでなんとかご了承いただけませんかでしょうか。

参加者　変な感じで受けたのだが、今日同意をしようがしまいが、明日の小川小学校に行って統合しましょうという話になれば、さくら小の意見は関係なしに２校統合するという事ですか。最初からそういうありきの話ですよ。ここでさくら小の意見を聞いても何の意味もない。みどりと小川の統合の合意があれば、３校同時に統合した方が良く話が出たが、器（校舎）がないからしょうがない。事前にわかっている事。この説明会は何を求めているのですか。合意してくださいって事ですか。

市教委　小川小とみどり小のアンケート結果も含め、先進めていくという事をとめる事が可能なのか。また、２段階として致し方ないのか。出来るだけご意見をお願いしたい。市の２段階の案をなんとかご理解いただいて、進めさせていただけないかというご説明にあがった。

参加者　いろんな質問や説明を聞かせていただいて、私としては市のスキームスケジュールが望ましいのかと思っています。孫と一緒に暮らしており、小学生も保育園児もいる。子ども達も色々心配事もあったが、子どもの力というか対応能力はすばらしい、子どもの方で進んで対応してくれているというのを感じている。心配な所は、必ず小規模校のメリットの部分や地域の歴史や文化を置き去りにしないように進めて欲しい。学校の問題もそうだが、地域に帰っても集落に子どももいないというような時代になってきております。学校の先生方も過密スケジュールや過重労働と聞いているが、統合した場合、しなかった場合においてはどちらが良いのか、改善されるのか、どうなのか説明が欲しい。先生方の大変な労働が強いられていると子ども達に十分な教育、望ましい教育がなかなか届かないのではないかと心配している。もし説明出来たら教えて欲しい。

市教委　校長先生、これ以上小規模校になって教員が少なくなったりすると、先生方の負

担というのはお話しできることで、どうなるでしょうか。

学校 単純に教員の数が少なくなり複式学級を担当するとなると、一人の教員が3年生と4年生の算数を教える場合、理科とか社会とかは完全に複式になると、A Bメント方式により1年ごとに一緒に3年生の学習を4年生で行うという事が出来るが、国語と算数についてはその学年相応の学習をしなければならないので、一人の教員がその両方を担う状況が出てきます。それを解消するために授業を持っていない、持ち時間数の少ない教務主任や教頭が行うことになるが、そうすると教頭業務や教務主任の業務を圧迫する。教職員の負荷が出てくる。学習指導だけでなく、教室の係活動など校内の分掌業務というのがあるが主任、国語算数理科社会の主任、5人で担うところ、複式学級となれば6人の担任が3人になるので、複数の主任。状況が出てくる。逆にいうとお子さん達のトラブルは減る。目が行き届いて、そういう時に説明をする時間は減る事は考えられるが、突発的なものなので、一概的には言えない。単純に業務量と言えばそういうことになる。

参加者 今日、この会に参加した者は了承したという事になるか。小川小学校の説明会には、今日意見交換した事は、反映されるか。説明会ではなく、ただの報告会なのか。

市教委 もし2段階の統合、あとからさくら小学校が加わる事が確定した場合は、しっかり配慮していかなければならない。この広い朝日地区で、最終的には小学校も中学校も1校ずつになってしまう。それぞれの地域の良さがある中で、良い学校をつくるというのはみんなでがんばっていかなくてはならない。

市教委 保護者の皆さん、合意ということでよろしいでしょうか。

参加者 何を求めているんですか。意見は言った。

市教委 2段階の学校統合を進めさせていただきたいと思いますので、その節はさくら小学校の子どもさん達、保護者、地域の皆様に十分配慮しながら推進させていただきますので、先行して小川小学校と朝日みどり小学校の統合を賛成いただけませんか。よろしく願いいたします。よろしいですか。

参加者 声を出せと言うのなら、私は賛成しません。

～後方でうなづく保護者あり～

市教委 それでは進めさせていただきます。ありがとうございます。

長時間に渡り貴重なご意見ありがとうございました。明日、明後日と統合の検討会で、情報共有させていただく。また、地域の皆様PTAの皆様にも共有させていただく。
～閉会～